

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2015年19週 (5月1週 5/4~5/10)
愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、伝染性紅斑、手足口病、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、デング熱・チクングニア熱、エボラ出血熱

定点医療機関コメント

インフルエンザ、感染性胃腸炎、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、伝染性紅斑等

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(11)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、A型肝炎(2)、レジオネラ症(2)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(1)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

トピックス

インフルエンザ(図1) 【3月18日警報解除】

19週の定点当たり報告数は0.69、18週271人、19週134人(0.49倍)です。2014/2015シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH3)及びB型(ビクトリア系統、山形系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】愛知県の「インフルエンザ警報」を解除します(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/0000081499.html>

2014/15シーズンインフルエンザウイルス分離・検出情報

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infibunri14_15.html

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

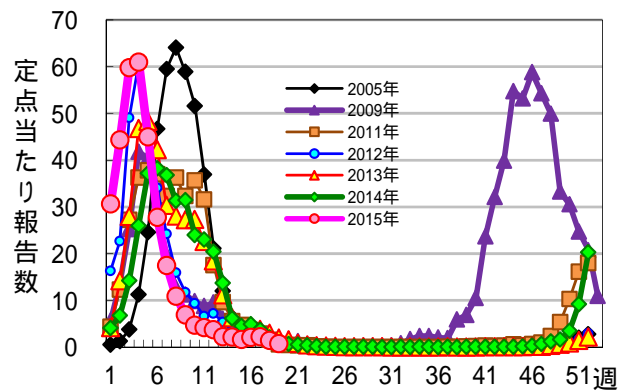


図1 インフルエンザ

伝染性紅斑(図2)

19週の定点当たり報告数は0.22、18週79人、19週40人(0.51倍)です。

手足口病

19週の定点当たり報告数は0.28、18週68人、19週51人(0.75倍)です。

【参考ページ】疾患別ウイルス検出状況(速報)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

ヘルパンギーナ

19週の定点当たり報告数は0.18、18週67人、19週32人(0.48倍)です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

19週の定点当たり報告数は1.13、18週428人、19週206人(0.48倍)です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

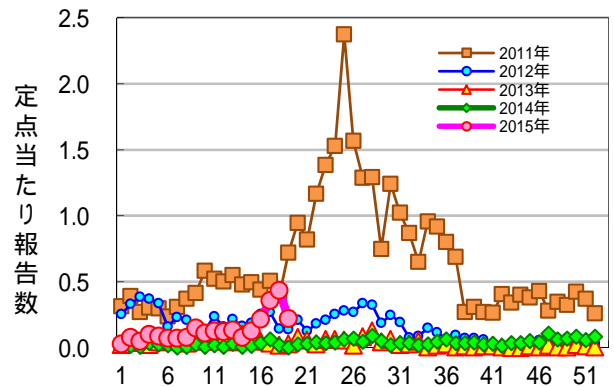


図2 伝染性紅斑

デング熱・チクングニア熱

デング熱の2015年19週までの累積報告数は5例、2014年総計は11例で、全て輸入感染症例でした。チクングニア熱は2013年に1例(輸入感染症例)報告されましたが、それ以降報告はありません。

平成27年4月28日より感染症法施行規則が一部改正され、蚊媒介性感染症に関する特定感染症予防指針が策定されました。

【参考ページ】デング熱について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

デング熱・チクングニア熱等蚊媒介感染症の対応・対策の手引き 地方公共団体向けについて(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000083959.html>

注意すべき蚊による感染症 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/mosquito.html>

エボラ出血熱

【参考ページ】リベリアにおけるエボラ出血熱流行の終息宣言を踏まえた検疫及び国内における対応について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dl/20150511_04.pdf

「エボラ出血熱の国内発生を想定した医療機関における基本的な対応について(依頼)」の一部改正について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dl/20150511_02.pdf

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

感染性腸炎 6歳男 ロタ(+)
先週分から2歳女 サルモネラO9群
インフルエンザB型 1例
【一宮市 あさのこどもクリニック】
インフルエンザB型 1名
【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会稲沢厚生病院】
インフルエンザB型 1名
【稲沢市 野村小児科】
A群溶連菌 3名
ヘルパンギーナ 2名 でした。
【犬山市 武内医院】
インフルエンザB 2名
アデノウイルス感染症、伝染性紅斑やや目立ちます。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ヘルパンギーナ、アデノ感染症が目立っています。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
25歳男 カンピロバクター検出
50歳女 ロタウイルス胃腸炎 保育園園児からの感染と見られます。
【清須市 丹羽医院】
インフルエンザA型 0名
インフルエンザB型 1名
【津島市 医療法人参育会加藤医院】
インフルエンザB型 1名
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

ヘルパンギーナ、伝染性紅斑散発
その他目立った感染症はありません。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
インフルは少しあります。
インフルエンザB型 大人3名 小児2名
入院ではRS 少し、ロタそこそこ、アデノも散在しています。
【春日井市 春日井市民病院】
B型インフルエンザ 4例
胃腸炎少々
【春日井市 朝宮こどもクリニック】

インフルエンザ 3名
小児1名 成人2名 全員B型です。
【小牧市 小牧市民病院】
インフルエンザはB型です。
咽頭結膜熱、ロタウイルス胃腸炎もみられます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
ロタウイルス腸炎 2名(6歳、4歳)
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 4名
E.coli(O1) 5歳男
E.coli(O18) 9歳女
E.coli(O25) 10歳男
E.coli(O25)+エルシニア 6歳男
E.coli(O25)+(O26VT(-)) 1歳3か月女
E.coli(O124) 6歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
アデノ(+) 6か月男 1歳女
【岡崎市 にいのみ小児科】

咽頭アデノ 5歳女 7歳男
便アデノ 3歳女
溶連菌とアデノが多いようです。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
B型インフルエンザ1名 27歳女
目立った感染症はありません。
【西尾市 山岸クリニック】
2歳 サルモネラ(O9)
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

5歳女 マイコプラズマ肺炎
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
サルモネラ 10歳女 1名
【豊橋市 マミーローズクリニック】

ムンプス流行にて一部の地域の小学校にも学級閉鎖がありました。
【田原市 かわせ小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2015年5月13日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun150121.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2015年19週報告数			2015年総計(1～19週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	7	2	2	242	57	65
豊田市	2	1	1	22	8	4
豊橋市				28	4	14
岡崎市				14	5	
一宮				38	12	9
瀬戸	1		1	47	9	21
半田				13	5	2
春日井	1			22	7	1
豊川				14	4	2
津島				27	5	5
西尾				11	4	2
江南				21	5	8
新城				9	2	5
知多				15	3	6
清須				11	5	3
衣浦東部				22	10	3
合計	11	3	4	556	145	150

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	津島	42歳	女	4/24	4/28	5/6	O26、VT1(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

A型肝炎（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	半田	19歳	女	無	国内
2	春日井	71歳	男	無	国内

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	春日井	50歳	男	肺炎型	国内
2	衣浦東部	60歳	男	肺炎型	国内

カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	豊田市	89歳	男	不明	国内	無
2	衣浦東部	66歳	男	院内感染、 医療器具関連感染	国内	無

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊橋市	49歳	男	AIDS	性的接触	国内、フィリピン

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	江南	91歳	女	不明	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	江南	1歳	男	有	国内
2	江南	0歳	男	有	国内

水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	40歳	女	不明	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	44歳	男	無症候	性的接触	国内

